

活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和7年4月24日			
表 題	市政報告書 阪南市こうめいレポート（4月）			
相 手 方	市民			
配布部数等	7,000枚 印刷			
目的、内容、 結 果 等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・医療用ウィッグの補助について ・感震ブレイカーについて ・学校給食センターについて ・ベビーケアルームについて			
活動に要した 経 費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	15,752円	内訳：レポート7,000枚	
	配布費	37,400円	内訳：配布6,800枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	53,152円	使途項目（広報費	）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社 配布：クラシード南大阪			



令和7年第1回定例会が3月に開催されました。令和7年度の当初予算をはじめ、補正予算、条例制定等の重大な案件を慎重に審議いたしました。

一般質問では公明党阪南市議団(山本守・福田雅之・二神勝)で内容を検討し、福田議員が代表質問を行いました。また、山本まもるは、個人質問をさせていただきました。これからも皆さまの声をしっかりと市政に届け、安心・安全で活力あふれるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

地域共生社会の実現について

代表質問 (福田議員)

問 高齢者等の住居確保について、市ではどのように取り組んでいるのか？

答 住居の確保に関する相談があった場合は、相談者の心身の状態や実情に応じて情報提供を行っています。また、大阪府などの関係機関と連携し、本市窓口及び各種事業所に居住支援に関する資料を配架するなど、その周知・啓発を図っています。

問 今後、より一層の支援が必要になってくると思うが、住宅セーフティネット制度とは、どのようなものなのか？

答 住宅セーフティネット制度は、低額所得者、被災者、高齢者、障がい者、子育て世帯などの住宅確保要配慮者に対して、入居前や入居後の支援を行うとともに、地域の担い手の協力を得ながら要配慮者が安心して居住できる環境を整備する制度です。

問 要配慮者が安心して暮らせるよう、入居で想定されるデメリットを減らしていくことが大切であると思うが、居住支援協議会についてお伺いします。

答 居住支援協議会とは、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅などへの円滑な入居の促進を図るため、地方公共団体や宅地建物取引業者などの関係業者、居住支援を行う団体などで構成されています。本協議会は、住宅確保要配慮者及び民間賃貸住宅の賃貸人の双方に対し、住宅情報の提供などの支援を行う組織です。

要望 居住支援協議会は、これまで以上に相談者の方々の状況に応じた寄り添った支援ができるものと考えます。本市においても、居住支援協議会を設立し住宅確保要配慮者に対するサポートに取り組み、居住支援体制の充実をよろしくお願いいたします。

带状疱疹ワクチン接種について

問 带状疱疹ワクチンが定期接種化され接種費用の一部が公費助成されますが、本市の対応についてお伺いします。

答 带状疱疹ワクチンは、予防接種法に基づく定期接種のB類疾病に位置付けられることが承認されました。接種対象者は65歳の方と、60歳以上65歳未満でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方となります。なお、65歳を超える方については、70歳から100歳まで、5歳年齢ごとに接種対象者とする経過措置を令和11年度までの5年間実施し、100歳以上の方は、令和7年度に限って全員が定期接種の対象となります。

接種費用につきましては、泉佐野市以南3市3町と医師会で協議し、接種費用の半額相当を公費助成、残り半額相当を自己負担とすることとなりました。



医療用ウィッグの補助について

個人質問（山本 守）

問 医療用ウィッグの価格が高く経済的負担が大きく、購入を諦めたり、外見の変化により社会生活や就労への支障が生じ、精神的なストレスが増大し、治療意欲の低下につながる可能性があります。経済的負担を軽減し、患者の生活の質を向上させるために、他自治体のように医療用ウィッグの補助制度の導入を検討すべきではないか。

答 大阪府内では約7割の自治体が、ウィッグ購入の一部助成事業を実施しています。購入費用助成については、経常的経費となり、行財政構造改革プラン改訂版の達成状況やその効果額を見極めながら、調査研究を行ってまいります。

問 財源を確保するため、ふるさと納税などの活用、または持続可能な制度とするために、企業や NPO との連携した支援策の検討はどうか。

答 ふるさと納税などを活用することにつきましては、関係課と協議を行ってまいります。がん治療や脱毛症の患者を支援する団体があることは認識しています。がん治療や脱毛症の患者による外見の変化で悩んでおられる方からご相談がありました場合は、これらの団体の活動を紹介するなど周知・啓発に取り組んでまいります。

感震ブレイカーの設置について

問 地震時における感震ブレイカーの重要性を普及啓発すべきと考える。または、地域防災計画に感震ブレイカーの必要性などは盛り込まれているのか。

答 大規模地震に備える方法の一つとして通電火災を防ぐための感震ブレイカーの設置を推奨し、その設置に向けた普及啓発と次期地域防災計画の改定時には設置について記載することを検討します。

学校給食センターの視察

給食センターは昭和 59 年 4 月の完成とともに給食提供を開始しました。開始当初は 11 校の小学校に約 6,000 食の給食を提供していました。竣工から 40 年を経過し、施設自体の老朽化が進んでおり、衛生面においても老朽化した現在の調理場では施設の構造上、衛生管理基準の遵守が困難になっているため改修を行いました。



産後の母親の中には「赤ちゃんが入院中」「すぐ仕事復帰した」などの事情で外出先で自ら母乳を搾る「搾乳」が必要な人がいる。赤ちゃんと一緒にないため授乳室などの利用を周囲から不信がられ、ためらう場合も珍しくない。

小さな声を実現しました！

現在、阪南市では市役所 1 階ロビーと保健センター 1 階ロビーにベビーケアルームを設置「搾乳できます」の表示がされました。

— KOMEITO —
公明党

皆さまの声をお気軽
にお聞かせください。

公明党阪南市会議員団



二神 勝



山本 守



福田 雅之

【発行】

阪南市議会議員

山本 守
やまもと まもる

阪南市自然田 658-13

電話/FAX (072) 473-3818

活 動 記 録 簿

議員名 山本 守

年 月 日	令和7年8月7日			
表 題	市政報告書 山本まもる市議会通信 令和7年 特別号			
相 手 方	市民			
配布部数等	3,000枚 印刷			
目的、内容、結果等	市政報告書を作成し、市民に周知を図るとともに、意見・要望等を聴取する。 ・伝道イヤホン設置について ・授乳室の表示について ・子育てアプリについて			
活動に要した経費	行 先	利用交通機関	利用区間	金 額
				円
				円
				円
				円
				円
				円
	経費内容	金額	内 訳	
	印刷費	7,855 円	内訳：レポート3,000枚	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
		円	内訳：	
	円	内訳：		
合 計	7,855 円	使途項目（広報費	）	
備 考	印刷：ラクスル株式会社			

阪南市議会議員
山本まもる

山本まもる市議会通信

令和7年 特別号



地域をまもる 誠実・行動 ピカイチ!!

☆ 阪南市役所地下スペース、
「くらし」と「しごと」、全
部楽しむワークプレイスを市
議会公明党が推進



☆ 3歳6カ月児健診に屈折検
査機器を導入。
市議会公明党の推進

☆ 「子育てアプリ」の導入に
ついて市議会公明党が議会質
問などを通じて一貫して後押
ししてきた。

☆ 市役所の窓口介護保課
市民福祉課
保健センターに
伝導イヤホンを
設置しました。
窓口での会話が聞
き取りづらい方
のため、話の内容が
周囲に漏れにくく、市民のプ
ライバシーを守ることができ
る。



☆ 授乳室に「搾乳できま
す」の表示



市役所 1
階ロビー
と保健セ
ンター1
階ロビー
のベビー
ケアルーム

ム (mamaro)授乳室に「搾
乳できます」の表示がされま
した。



現在、阪南市議会議員2期目。公明党大阪府阪南支部 副支部長をしております。子育て支援や地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制事業を実施し、多様なニーズに対応した支援を行っています。また、さくらねこ無料不妊手術事業（行政枠）に参加するなど、地域の猫の殺処分ゼロを目指した取り組みも行っています。さらに、公共施設のトイレにサニタリーボックスを設置。液体ミルクや段ボールベッドの備蓄など、災害時における支援体制の強化にも取り組んでいます。また各種SNSにて日々の議員活動を投稿しています。詳しくは右のQRコードを読み込んでいただくと幸いです。



山本まもる公式HP(各種リンク集)

皆様の声で実現しました

地域の身近な実績



30km速度制限がされる
通学路の安心安全
スピードを出す車両と
歩行者の接触事故を
防ぐため
和泉鳥取600～900番地



尾崎公団URに防犯
カメラ設置
不法投棄防止団地内の
ごみ捨て場近くで
粗大ごみが不法投棄
尾崎町7丁目

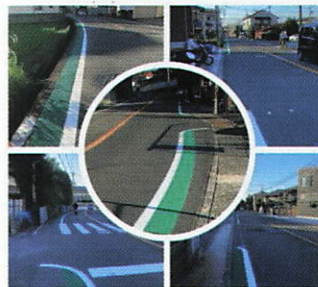
さつき台枯松の伐採
枯松が高台にあり
今にも倒れそうな
松の木の伐採工事
さつき台1丁目



さつき台の道路補修
道路の凹みで
自転車や単車の
事故を防ぐために
さつき台1丁目



土砂の山積防止
及び河川の氾濫対策
鳥取中大口橋下の川
鳥取中504番地付近



グリーンベルトの設置
自然橋交差点から東側に
長距離のグリーンベルト
を設置
自然田500～800番地

自然田高架下の国道に
カーブミラー設置
国道26号線と市道が交わる
T字路にカーブミラー設置
自然田607番地



自然田交番横バス
停留所の補修
バス停留所の破損
長年の利用で
鉄板が劣化して
穴が空いていた。
自然橋1606番地



右横のQRコードより最新の実績状況を閲覧できます。カメラでスキャンしてみてください！！

